

オンラインを活用した 高齢者の介護予防・地域交流活動支援事業について

1 事業の背景・経過

新型コロナウイルス感染拡大により、外出自粛や地域交流活動の自粛が続き、高齢者の身体・認知機能の低下が懸念されている。各センターから上がってきたこの課題について、生活支援コーディネーター連絡会及び町田市支え合い連絡会で意見交換を行った結果、「コロナ禍でも高齢者が心身機能を維持・増進できる」ことを目標に、「ICTを活用した取り組みの推進」をテーマとして、市内全域で取り組んでいくこととなった。その後、市支え合い連絡会のICT分会を立ち上げ、具体的な取組内容や対象、実施の担い手などを検討した。

2 目的

今まで行っていた交流や趣味等の活動ができなくなった高齢者に対し、オンラインツールを活用することにより仲間との交流が継続し、もって介護予防に資する活動ができるように支援することを目的とする。

3 事業内容

(1) オンラインサポーター（町ネットサポーター）の養成

自主グループの代表者等に、LINE や Zoom の使い方等を学ぶことのできる講座を開催し、オンラインサポーターとして養成を行う。講座終了後は、自身の活動団体のメンバーにオンラインツールの使用方法を教え、オンラインによるグループ活動を実施することを目指す。

(2) オンライン相談拠点の設置

LINE, Zoom 等交流やグループ活動に必要なオンラインツールの使い方などの助言を行う相談拠点を月1～4回設置し、オンラインによるグループ活動を支援する。

(3) オンラインを活用した活動を行う自主グループの新規育成

オンラインツールの使用方法と自主グループ活動につながるアクティビティを組み合わせた講座（複数回の連続講座）を実施し、オンラインでの活動ができる高齢者の自主グループを新規に育成する。

4 対象者

- ・ 高齢者支援センターとつながりがあり、介護予防に資する活動を行うグループや団体に所属する高齢者
- ・ スマートフォンを持っている高齢者

5 実施方法

- ・ 高齢者支援センターに委託して実施する。
- ・ 実施は各高齢者支援センターの任意とする。
- ・ 複数の高齢者支援センターによる合同開催も可とする。

6 事業別委託費

業務名	支払単位・支払額		
町ネットサポーター 養成講座業務	講座実施	講師謝礼あり 1回につき	27,000円
		講師謝礼なし 1回につき	10,000円
	Wi-Fi代 1講座につき	(参加予定人数)	
		5人まで	5,000円
		10人まで	10,000円
	11人以上	15,000円	
オンライン相談拠点 設置業務	開催回数	アドバイザーあり 1回につき	20,000円
		アドバイザーなし 1回につき	1,000円
オンライン地域介護予防 自主グループ育成業務	講座実施	講師謝礼あり 1回につき	27,000円
		講師謝礼なし 1回につき	10,000円
	Wi-Fi代 1ヶ月につき	(参加予定人数)	
		5人まで	5,000円
		10人まで	10,000円
	11人以上	15,000円	